

基本計画 I 体系図 (案)

将来像	基本目標	政策	施策
“わ”のまち 能代 環境代へ市活民の力を“和み”輸出す“環境”	輝きとぬくもりのまち	1. コミュニティで支え合う特色ある地域づくり	①ボランティアなどの活動がしやすい環境を整える ②地域や団体の情報を共有できる環境を整える ③地域づくりの活動を活性化する ④地域福祉ネットワークを構築する ⑤まちづくり活動の立ち上げを支援する ⑥市独自の特色あるまちづくりを展開する
		2. 学び合い高め合って地域に活かす生涯学習	①地域の活動につながる学習を展開する ②効率的で効果的な社会教育施設にする ③青少年の健全な成長を支える
		3. 地域で育み社会で支える子育て・子ども支援	①子育てを地域で支援する仕組みをつくる ②子育てしやすい環境を整える ③子どもの居場所づくりを進める ④子どもを守る体制を整える ⑤ひとり親家庭の自立を支援する
		4. 次代を担う子どもの成長を支える学校教育	①教育環境を整える ②心豊かな子どもを育む教育を進める ③基礎学力や基礎体力の向上を図る ④子どもの心と体の健康を保つ
		5. 子どもも大人も心と体の健康づくり	①心の健康づくりと生活習慣改善の意識を広める ②疾病予防や早期発見の体制を整える ③母子の健康を保つ ④健康と関係、関連する行政の各分野の取り組みと連携し、健康増進を図る
		6. 地域で活躍する元気な高齢者	①高齢者が活躍できる環境を整える ②高齢者の地域生活を支援する ③介護予防を行う ④高齢者福祉施設の体制を整える
		7. 地域で社会で自立する障害者	①障がい者の自立や就労を支援する ②障がい者の地域生活を支援する ③障がい児の療育や教育の環境を整える
		8. ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術	①伝統文化の保存・継承活動を支援する ②文化・芸術の振興を支援する ③歴史の里づくりを支援する ④文化財や歴史資料の調査・保存を行う
		9. だれもが気軽に楽しめるスポーツ	①スポーツを楽しめる環境を整える ②競技スポーツの環境を確保する ③特色あるスポーツのまちづくりを展開する ④効率的で効果的な体育施設にする
		10. 認め合い支え合う社会づくり	①男女共同参画意識を広める ②国際理解を広める ③人権意識や平和意識を守る
	元氣とつながるおいのまち	1. 環境を核とした活力ある産業創出	①資源リサイクル産業を創出する ②能代港利活用の環境を整える ③バイオマス関連産業を創出する
		2. 雇用を生み出す企業立地	①企業誘致を進める ②地元企業や進出企業を活性化する ③起業しやすい環境を整える ④若年者を中心に雇用を確保する
		3. 力強く持続する	①安全・安心で消費者ニーズに対応した農業を確立する ②農業の担い手を育成する

ち	る農業	③農業生産を効率化する ④農地を保全する
	4. 山・川を生かす 林業・木材産業・水産業	①木の良さを生かし多様なニーズに対応した林業・木材産業を確立する ②木材関連の高度な研究機能を活用する ③木とふれあえるまちづくりを進める ④林業生産を効率化する ⑤森林や川を保全する ⑥水産業を振興する
	5. まちのにぎわい をつくり出す商業	①歩きたくなる商店街づくりを支援する ②中心商店街の空き店舗・空き地の活用を進める ③商店街のイベントなどを支援する
	6. 豊かな自然とその 恵みを活かす観光	①自然や食などを堪能できる環境を整える ②観光素材をメニュー化して受入体制を整える ③人を迎え入れる情報受発信を充実する ④交流が広がるイベントや行事を支援する
	7. 自然と共生し地 域で支える環境保全	①環境保全の活動や学習を広める ②優れた自然環境を保全する ③環境調査や環境対策を適正に行う ④再生可能エネルギーを導入・普及する
	8. 資源を大切に し社会を持続できる衛 生環境	①ごみの減量化や資源化を進める ②廃棄物を適正に処理する ③生活上の衛生環境を保つ ④衛生施設を適正に管理する
	安全と安心の まち	①防災・防犯・交通安全の地域活動を広める ②災害に強い消防・防災体制を整える ③生活相談がしやすい体制を整える ④交通安全や防犯の環境を整える ⑤危険箇所の災害を防止する
		①道路整備や排水対策などを連携して行う ②除排雪を連携して行う ③効率的な交通網を確保する ④利便性の高い高速交通ネットワークを確立する
		①地域の特性を活かした適正で効果的な土地利用を進める ②市街地の効果的な土地利用を進める
		①居住環境を整える ②水道を効率的に整備する ③下水道などを効率的に整備する ④情報通信の利用環境を整える ⑤親しまれる公園や河川にする
		①総合的な医療体制を確保する ②効率的で利用しやすい医療体制を整える
		①介護保険制度を適正に運用する ②国民健康保険制度を適正に運用する ③高齢者医療制度を円滑に進める ④国民年金制度を円滑に進める ⑤生活困窮者の自立を支援する
		①効果的で適切な住民サービスを行う ②効率的で適切な行財政運営を行う ③税収や新たな財源など収入を確保する ④国・県との連携や広域的連携を強化する ⑤高等教育機関などとの交流・連携を進める ⑥政策課題に対応できる人材を確保する